

People

最新の情報収集し 経営に生かす

社会保険料が上昇し、来年には消費税の増税が実施される。これらの負担増は企業にとって、ネガティブに受け取られ、対策に頭を悩ませる経営者も少なくない。

こうしたなかにあっても、ふれない経営を実践し、企業の安定・成長を求められるのは、どの経営者も同じ。彼らの大きな力となり、その独特の人柄を武器に企業活動を支えているのが、山本智之税理士事務所の代表を務める山本智之税理士だ。

「企業を運営するうえで大事なことは『情報』。常にアンテナをたて、最新の情報を収集し、経営に生かすことが企業の安定・成長につながります」

こう話す山本税理士は現在60歳。自身の税理士事務所を立ち上げたのが、54歳のとき。独立するまで30年余り、国税局員としてキャリアを形成してきた。「ここでの経験がいまの仕事に生かされている」と大規模法人の調査に従事し、多くの不正所得を明るみにするなど辣腕をふるってきた。

企業側に立って 奔走する毎日

「自分の生き方を信じて、世の中の役に立つ仕事をしたかった」。この思い一つで、若いころから国税の仕事に取り組み、多くの不正を暴いてきた山本税理士。独立後も、自身のスタンスは変わらず、いまは企業側に立って奔走する毎日を送る。

「運を呼び込む力を持つ人間というのが私の理想です。運は待っていれば勝手に転がり込んでくるのではなく、科学的につかみ取ることができるものなんです」と持論を展開する。

「運をつかむための最も大事な要素が『思いやりの心と行動力』」だという。「近しい人はもちろん、友人・知り合



山本智之税理士事務所

山本智之代表

やまもと・さとし 1953年生まれ。同志社大卒。大阪国税局入局。調査審理係長、総括主査等として大規模法人の調査に従事。2007年クールランド総合経営コンサルタントを設立。同年税理士事務所開業。経営革新等支援機関。税理士。近畿税理士会業務相談員、税務管理員として同業税理士へ業務上のアドバイスを行う。滋賀県出身。

い・仕事上の人間、どんな人に対しても思いやりの心をもって接し、それを行動で示すことで運を引き寄せることができるのです」

豊富な人脈は 大きな財産

山本税理士は現在法人・個人あわせて100社近くの顧問先を抱える。顧問を引き受けるうえでは、「必ず代表者との面談を経る」という。「面談で判断するのはその社長に思いやりがあるかどうかの

しい弁護士や司法書士などから協力を得て解決につなげる。「豊富な人脈は自分の大きな財産」と胸を張る。

そんな山本税理士に経済の現状を問うと、「社会保障費は年々増えているのに給料が上がらない、増税路線。企業にとっては苦しい状況が続く。日本はまちがいに破綻の方向に向かっている」という答えが返ってきた。

今後は、税務を超えた企業サポートに力を入れていく構えで、「経営全般のコンサルタントを行い、日本の明るい未来を切り開いていきたい」ときっぱり言い切る。

忙しい業務の一方では、「自分の考えを少しでも多くの経営者に伝え、経営に役立ててもらえたら」と講演・セミナー活動も精力的に行っている。

歯にきぬ着せぬ正直な物言いは時に、誤解を招くこともあるというが、「気に入られる人にはとことん気に入られる」と意に反さない。

「日本の環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加など、今後は世界規模で競争力が求められ、シビアな経営をしていかなければならない。そのなかで生き残って成長するためにも正しい情報を得、それを自分の知識に的的確な経営判断を行ってほしい」とのこと。

これまで税務サポートに加え、数多くの企業トラブルを解決に導いてきた山本税理士。「トラブルや争いを収める腕は天下一品」とスタッフからも絶大な信頼を寄せられている。日本の未来を常に憂い、経済の発展に寄与しようという気概で今後も活躍を続ける。

一点。経営者に思いやりがあれば会社は必ず成長する。要は人に助けを寄せればいつか自分に返ってくるということです」

自身も無償で仕事を引き受けることがあるといい、「困っている人がいたら放っておけない性格」と笑う。慕う人間は年々増え、税務以外の相談にはすぐに親

■山本智之税理士事務所

▷所在地 大阪市中央区谷町9の2の27、ファビオ谷九ビル 901号室
☎06・6170・2600 FAX06・6170・2700
▷HP <http://www.cool-land.com/index.html>